

平成 29 年度春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財)日本植物調節剤研究協会 技術部

平成 29 年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成 29 年 12 月 13 日（水）～14 日（木）に浅草ビューホテルにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者 50 名、委託関係者 44 名ほか、計 107 名の参集を得て、除草剤 20 薬剤 (210 点)、

生育調節剤 5 薬剤 (15 点) について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成 29 年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AK-01 液 グリホサートイソプロピ ルアミン塩:41% [TAC普及会]	ネギ	畦間処理(東北以南:2年目)	実・継 (従来ど おり)	実) [春夏作; 一年生雑草] ・耕起または定植7日以前 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・茎葉処理(全面) ・250～500mL<25～50L>/10a 継) ・500mL<25L>での効果、薬害の確認 (耕起または定植前) ・処理時期と薬害について(耕起または定植前) ・畦間処理での効果、薬害の確認
2. ANK-553 細粒 ペンディメタリン:2.0% [BASFジャパン]	サトイモ	土寄せ後、雑草発生前 (東北以南:初年目)	実・継 (従来ど おり)	実) [春夏作、露地; 一年生雑草(キク科、ツユクサを除く)] ・植付後 雜草発生前 ・土壤処理(全面) ・4～6kg/10a [春夏作、露地; 一年生雑草(キク科、ツユクサを除く)] ・植付前 雜草発生前 ・土壤処理(全面) ・4～6kg/10a 継) ・土寄せ後、雑草発生前処理での効果、薬害の確認
	サトイモ	倍量薬害(土寄せ後)		
3. ANK-553(改) 乳 ペンディメタリン:30.0% [BASFジャパン]	サトイモ	土寄せ後、雑草発生前 (東北以南:初年目)	実・継 (従来ど おり)	実) [春夏作、露地; 一年生雑草(キク科、ツユクサを除く)] ・植付後 雜草発生前 ・土壤処理(全面) ・200～400mL<100L>/10a 継) ・土寄せ後、雑草発生前処理での効果、薬害の確認
4. E-308-b 液 酢酸:10.0% [フマキラー]	パセリ	耕起または定植前	継	継) 効果・薬害の確認。
	パセリ	倍量薬害(定植前)		
	パセリ	畦間処理		
	パセリ	倍量薬害(畦間)		

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
4. E-308-b 液つづき	サラダ菜	耕起または定植前	実・継	実) [春夏作;一年生雑草] ・サラダ菜生育期、雑草生育期 ・茎葉処理(畦間) ・150~200mL/m ² (希釀せずそのまま散布)
	サラダ菜	倍量薬害(定植前)		注) ・専用ボトルを使用する ・雑草の草丈15cm以下で散布する ・作物に飛散しないように散布する
	サラダ菜	畦間処理		継) ・薬量100mL/m ² での効果、薬害の確認(畦間処理) ・耕起または定植前処理での効果、薬害の確認 ・直播栽培における効果、薬害の確認(畦間処理)
	サラダ菜	倍量薬害(畦間)		
	シソ	耕起または定植前	実・継	実) [春夏作;一年生雑草] ・シソ生育期、雑草生育期 ・茎葉処理(畦間) ・150~200mL/m ² (希釀せずそのまま散布)
	シソ	倍量薬害(定植前)		注) ・専用ボトルを使用する ・雑草の草丈20cm以下で散布する ・作物に飛散しないように散布する
	シソ	畦間処理		継) ・薬量100mL/m ² での効果、薬害の確認(畦間処理) ・耕起または定植前処理での効果、薬害の確認 ・直播栽培における効果、薬害の確認(畦間処理)
	シシトウ	耕起または定植前		
	シシトウ	倍量薬害(定植前)	継	
	シシトウ	畦間処理		
	シシトウ	倍量薬害(畦間)		継)効果・薬害の確認。
ハツカダ イコン	ハツカダ イコン	耕起または播種前	実・継	実) [春夏作;一年生雑草] ・耕起または播種前、雑草生育期(草丈10cm以下) ・茎葉処理(全面) ・150~200mL/m ² (希釀せずそのまま散布)
	ハツカダ イコン	倍量薬害(播種前)		注) ・専用ボトルを使用する
	ハツカダ イコン	畦間処理		[春夏作;一年生雑草] ・ハツカダイコン生育期、雑草生育期 ・茎葉処理(畦間) ・200mL/m ² (希釀せずそのまま散布)
	ハツカダ イコン	倍量薬害(畦間)		注) ・専用ボトルを使用する ・雑草の草丈30cm以下で散布する ・作物に飛散しないように散布する
				継) ・薬量100mL/m ² での効果、薬害の確認 (耕起または定植前処理) ・薬量100, 150mL/m ² での効果、薬害の確認 (畦間処理)
5. HPW-105 乳 トリフルラリン:33% IPC:11%	タマネギ	定植後、雑草発生前(北海道:初年目)	継	継)効果・薬害の確認。
[*保土谷UPL 日産化学工業]				
7. HSW-1601 フロアブル ピロキサスルホン:40g/L メトプロムロン:300g/L [ホクサン]	タマネギ	定植後、雑草発生前(北海道:初年目)	継	継)効果・薬害の確認。
	タマネギ	定植後、雑草発生始期 (北海道:初年目)		

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
8.NC-360 フロアブル キザロホップエチル :7.0% [日産化学工業]	キャベツ	イネ科雑草6~8葉期拡大(東北以南)	実・継 (従来ど おり)	実) [春夏作, 露地; 一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)] ・キャベツ生育期 雜草生育期 (イネ科雑草3~6葉期) ・茎葉処理(全面) ・200mL<25~100L>/10a (25~50Lは専用ノズルを使用する) 継) ・イネ科雑草6~8葉期処理での効果・薬害の確認
	ハクサイ	イネ科雑草6~8葉期拡大(東北以南)	実・継 (従来ど おり)	実) [春夏作, 露地; 一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)] ・ハクサイ生育期 雜草生育期 (イネ科雑草3~6葉期) ・茎葉処理(全面) ・200mL<25~100L>/10a (25~50Lは専用ノズルを使用する) 継) ・イネ科雑草6~8葉期処理での効果・薬害の確認
	ゴボウ	イネ科雑草3~6葉期 (東北以南:2年目)	継	継) ・効果, 薬害の確認
	ゴボウ	イネ科雑草6~8葉期 (東北以南:2年目)		
	ゴボウ	倍量薬害(イネ科雑草3~6葉期)		
9.NC-622 液 グリホサートカリウム 塩:48% [日産化学工業]	レタス	散布水量5~6L/10a拡大 (耕起または定植5日前まで)	実・継 (従来ど おり)	実) [春夏作; 一年生雑草] ・耕起または定植6日前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・茎葉処理(全面) ・200~500mL<25~100L>/10a (25~50Lは専用ノズル使用) 継) ・処理時期と薬害について ・水量5~6L/10aでの効果, 薬害の確認
	レタス	倍量薬害(定植5日前)		
	ホウレン ソウ	散布水量5~6L/10a拡大 (耕起または播種前)	実・継 (従来ど おり)	実) [春夏作; 一年生雑草] ・耕起または播種前 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・茎葉処理(全面) ・200~500mL<25~100L>/10a (25~50Lは専用ノズル使用) 継) ・水量5~6L/10aでの効果, 薬害の確認
	ホウレン ソウ	倍量薬害(播種直前)		
	ネギ	散布水量5~6L/10a拡大 (耕起または定植5日前まで)	実 (従来ど おり)	実) [春夏作; 一年生雑草] ・耕起または定植5日以前 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・茎葉処理(全面) ・200~500mL<5~6L, 25~100L>/10a (散布水量5~6L, 25~50Lは専用ノズル使用)

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
10. NH-009 液 グルホシネート:18.5% [日本農薬]	キャベツ	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果、薬害の確認
	キャベツ	畦間処理(東北以南:2年目)		
	ネギ	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果、薬害の確認
	ネギ	倍量薬害(定植直前)		
	ネギ	畦間処理(東北以南:2年目)		
	キュウリ	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果、薬害の確認
	キュウリ	倍量薬害(定植直前)		
	キュウリ	畦間処理(東北以南:2年目)		
	キュウリ	倍量薬害(畦間処理)		
	トマト	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果、薬害の確認
	トマト	畦間処理(東北以南:2年目)		
11. NK-1101 水和 S-メトラクロール:24.8% プロメトリン:26.6% [日本化薬]	タマネギ	倍量薬害(移植後)	実 (従来ど おり)	実) [春夏作、露地;一年生雑草] ・定植後、雑草発生前 ・土壤処理(全面) ・150~225g<70~100L>/10a
	ヤマノイモ	畦間処理	実	実) [春夏作、露地;一年生雑草] ・植付後萌芽前、雑草発生前 ・土壤処理(全面) ・225~300g<100L>/10a
				[春夏作、露地;一年生雑草] ・ヤマノイモ生育期、イネ科雑草2葉期まで ・土壤処理(畦間) ・225~300g<100L>/10a
				注) ・作物に飛散しないように散布する
12. NP-55 乳 セトキシジム:20% [日本曹達]	キャベツ	イネ科雑草6~8葉期拡大 (北海道:2年目)	実	実) [春夏作、露地;一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)] ・キャベツ生育期、イネ科雑草3~5葉期 ・茎葉処理(全面) ・150~200mL<100~150L>/10a
				[春夏作、露地;一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)] ・キャベツ生育期、イネ科雑草6~8葉期 ・茎葉処理(全面) ・200mL<100L>/10a
	ネギ	イネ科雑草6~8葉期拡大 (東北以南:初年目)		実・継 (従来ど おり)
				実) [春夏作、露地;一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)] ・ネギ生育期、イネ科雑草3~5葉期 ・茎葉処理(全面) ・150~200mL<100~150L>/10a
				継) ・イネ科雑草6~8葉期処理での効果、薬害の確認

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
12. NP-55 乳つづき	ダイコン	イネ科雑草6~8葉期拡大 (北海道:2年目)	実・継	実) [春夏作, 露地; 一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)] ・ダイコン生育期, 雜草3~5葉期, ・茎葉処理(全面) ・150~200mL<100~150L>/10a
	ダイコン	イネ科雑草6~8葉期拡大 (東北以南:初年目)		[春夏作, 露地; 一年生イネ科雫草 (スズメノカタビラを除く)] ・ダイコン生育期, 雜草6~8葉期, ・茎葉処理(全面) ・200mL<100L>/10a
	ゴボウ	イネ科雑草6~8葉期拡大 (北海道:初年目)	実・継	実) [春夏作, 露地; 一年生イネ科雫草 (スズメノカタビラを除く)] ・ゴボウ生育期, 雜草3~5葉期, ・茎葉処理(全面) ・150~200mL<100~150L>/10a
	ゴボウ	イネ科雑草6~8葉期拡大 (東北以南:初年目)		[春夏作, 露地; 一年生イネ科雫草 (スズメノカタビラを除く)] ・ゴボウ生育期, 雜草6~8葉期, ・茎葉処理(全面) ・200mL<100L>/10a 継) ・イネ科雫草6~8葉期処理の水量150L/10aでの 効果, 薬害の確認 ・イネ科雫草6~8葉期処理の薬量200mL<100L>/10a での効果, 薬害の年次変動の確認
13. S-482 顆粒水和 フルミオキサジン:50% [住友化学]	実エンドウ	播種後出芽前, 雜草発生前 (北海道:初年目)	実・継	実) [春夏作, 露地; 一年生広葉雫草] ・播種後出芽前, 雜草発生前 ・土壤処理(全面) ・5~10g<100L>/10a 継) ・播種後出芽前処理での効果, 薬害の年次変動の 確認(北海道)
14. SCC-010 液 グルホシネット:18.5% [日本アグロサービス]	キャベツ	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果, 薬害の確認
	キャベツ	倍量薬害(定植直前)		
	キャベツ	畦間処理(東北以南:2年目)		
	結球レタス	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果, 薬害の確認
	結球レタス	倍量薬害(定植直前)		
	結球レタス	畦間処理(東北以南:2年目)		
	ネギ	耕起または定植前(東北以南:2年目)	実・継	実)[春夏作; 一年生雫草] ・耕起または定植前 ・雫草生育期(草丈30cm以下) ・茎葉処理(全面) ・300~500mL<100~150L>/10a 継) ・畦間処理での効果, 薬害の確認
	ネギ	倍量薬害(定植直前)		
	ネギ	畦間処理(東北以南:2年目)		

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
14. SCC-010 液つづき	キュウリ	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果、薬害の確認
	キュウリ	倍量葉害(定植直前)		
	キュウリ	畦間処理(東北以南:2年目)		
	トマト	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果、薬害の確認
	トマト	倍量葉害(定植直前)		
	トマト	畦間処理(東北以南:2年目)		
	ナス	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果、薬害の確認
	ピーマン	耕起または定植前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果、薬害の確認
	ピーマン	畦間処理(東北以南:2年目)		
	サヤエンドウ	耕起または播種前(東北以南:2年目)	実	実) [春夏作;一年生雑草] ・耕起または播種前 ・雑草生育期(草丈20cm以下) ・茎葉処理(全面) ・300~500mL<100~150L>/10a [春夏作;一年生雑草] ・耕起または定植前 ・雑草生育期(草丈20cm以下) ・茎葉処理(全面) ・300~500mL<100~150L>/10a [春夏作;一年生雑草] ・サヤエンドウ生育期、雑草生育期 ・茎葉処理(畦間) ・300~500mL<100~150L>/10a 注) ・雑草の草丈20cm以下で散布する ・作物に飛散しないように散布する
	サヤエンドウ	倍量葉害(播種直前)		
	サヤエンドウ	耕起または定植前(東北以南:2年目)		
	サヤエンドウ	倍量葉害(定植直前)		
	サヤエンドウ	畦間処理(東北以南:2年目)		
	サヤインゲン	耕起または播種前(東北以南:2年目)	継	継) ・効果、薬害の確認
	サヤインゲン	倍量葉害(播種直前)		
	サヤインゲン	耕起または定植前(東北以南:2年目)		
	サヤインゲン	倍量葉害(定植直前)		
	サヤインゲン	畦間処理(東北以南:2年目)		
	サヤインゲン	倍量葉害(畦間処理)		

B. 平成 28 年度春夏作分 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. リニュロン 水和 リニュロン:50.0% [TKI社]	アスパラガス	立莖期、畦間株間散布	実・継 (従来ど おり)	実) [グリーン成園、露地普通;一年生雑草全般] ・萌芽前または(収穫打ち切り後)生育期、 雑草発生前~始期 ・150~200g/10a ・土壤処理(全面)
	アスパラガス	倍量葉害(萌芽始期および立莖期)		

C. 花き関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AK-01 液 グリホサートイソプロピルアミン塩:41% [TAC普及会]	ツバキ・サザンカ	一年生雑草(2年目)	実	<p>実) [(ツツジ・サツキ, ツバキ・サザンカ);一年生雑草] • 生育期, 雜草生育期 • 茎葉処理(樹間, 樹冠下) • 250~500mL<50~100L>/10a</p> <p>注) • 雜草の草丈20cm以下で散布する • 作物に飛散しないように散布する</p>
2. E-308-b 液 酢酸:10.0% [フマキラー]	ガーベラ ガーベラ ガーベラ ガーベラ ニチニチ ソウ ニチニチ ソウ ニチニチ ソウ ニチニチ ソウ バーベナ バーベナ バーベナ バーベナ ベコニア ベコニア ベコニア ベコニア ペチュニア ペチュニア ペチュニア ペチュニア アベリア サクラ サツキ	耕起または定植前 倍量薬害(定植直前) 畦間処理 倍量薬害(畦間) 耕起または定植前 倍量薬害(定植直前) 畦間処理 倍量薬害(畦間) 耕起または定植前 倍量薬害(定植直前) 畦間処理 倍量薬害(畦間) 耕起または定植前 倍量薬害(定植直前) 畦間処理 倍量薬害(畦間) 耕起または定植前 倍量薬害(定植直前) 畦間処理 倍量薬害(畦間)	継 継	<p>実) • 効果・薬害の確認</p> <p>継) • 効果・薬害の確認</p>
3. MBH-163 乳 ペラルゴン酸:2.8% [丸和バイオケミカル]	アベリア サクラ サツキ	一年生雑草, 多年生雑草(2年目) 一年生雑草, 多年生雑草(2年目) 一年生雑草, 多年生雫草(2年目)	継	<p>継) • 効果, 薬害の確認</p>
4. MBH-164 乳 ペラルゴン酸:28% [丸和バイオケミカル]	アベリア サクラ サツキ	一年生雑草, 多年生雫草(2年目) 一年生雫草, 多年生雫草(2年目) 一年生雫草, 多年生雫草(2年目)	継	<p>継) • 効果, 薬害の確認</p>

C. 花き関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名	ねらい	判定	判定内容
5.NC-637 液 グリホサートカリウム 塩:0.96% フルボキサム:0.25% [日産化学工業]	ツツジ・ サツキ	一年生雑草、多年生雑草(2年目)	実・継 実) [(ツツジ・サツキ);一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育期、雑草生育期 ・茎葉兼土壤処理(樹間・樹冠下) ・15~40mL/m ² (希釀せずそのまま散布)	<p>注)</p> <ul style="list-style-type: none"> 専用ボトルを使用する 雑草草丈30cm以下で使用する 作物に飛散しないように散布する <p>[(ツツジ・サツキ);スギナ] ・生育期、雑草生育期 ・茎葉兼土壤処理(樹間・樹冠下) ・75~90mL/m²(希釀せずそのまま散布)</p> <p>注)</p> <ul style="list-style-type: none"> 専用ボトルを使用する 雑草草丈30cm以下で使用する 作物に飛散しないように散布する <p>継) ・多年生イネ科雑草に対する除草効果、薬害の確認</p>
	ツツジ・ サツキ	スギナ(2年目)		

D. 野菜関係 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名	ねらい	判定	判定内容
1.A1602 顆粒水和 アミスルプロム:50% [日産化学工業]	ハクサイ	セルトレイ処理による定植後の 初期生育促進効果	継	継) ・効果、薬害の確認
3.S-327D 液 ウニコナゾールP:0.025% [住友化学]	トマト	育苗期の伸長抑制効果(子葉展開期)	継 継) ・効果、薬害の確認	
	トマト	育苗期の伸長抑制効果(本葉2葉期)		

E. 花き関係 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名	ねらい	判定	判定内容
1.ダミノジット顆粒水溶 ダミノジット:80% [日本曹達]	シクラメン	花梗、葉柄の伸長抑制	継	継) ・効果、薬害の確認
	ハイドランジア	育苗期の側枝の伸長抑制	継 (前回ど おり)	
2.エテホン 液 2-クロロエチルホスホン 酸:10.0% [長野県野菜花き試験場]	シクラメン	シクラメンの開花時期調節	継	継) ・効果、薬害の確認